

東南アジア諸国等からの防衛大学校等への留学生の受入れ

- 防衛大学校等においては、昭和33年以降、ASEAN地域を中心としてこれまでに2,000名以上の留学生受入れ実績があり、中でも防衛大学校本科では、これまでに400名を超える卒業留学生を輩出しており、我が国と留学生派遣国との間の相互理解や信頼関係を強化。
- 防衛大学校本科を卒業し、防衛省・自衛隊と各国を繋ぐ橋渡し役として活躍している卒業留学生等との関係強化は、我が国周辺の安全保障環境がより一層厳しさを増す中、我が国の平和と安全を守るために必要不可欠。
- 中期防衛力整備計画においても、「防衛大学校等を卒業した留学生のネットワーク化を図り、防衛協力・交流の強化の一助とする」こととしており、これを具現化する取組として、防衛大学校本科の卒業留学生等約50名による交流会を、令和元年11月に初めて開催。

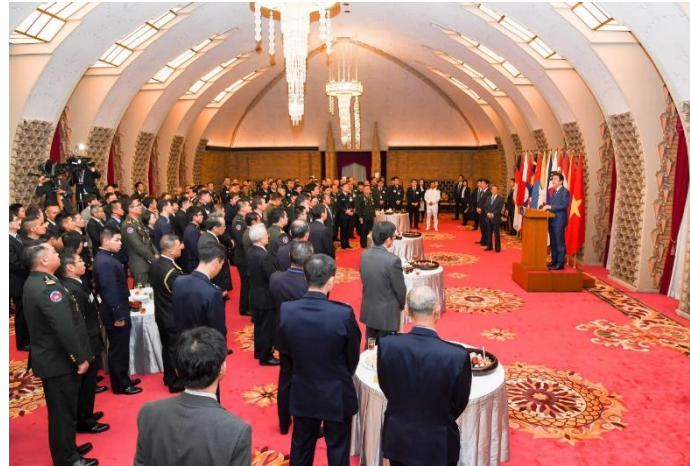
【防衛大学校本科の卒業留学生等約50名による交流会】

令和元年11月28日（木）日中：防衛大臣等との懇談等（防衛省）

夕刻：総理大臣主催レセプション（総理公邸）

29日（金）日中：防衛大学校訪問

夕刻：防衛大学校校長主催レセプション（横須賀市）



(防衛大学校卒業留学生徽章)